えんがわ

2019 年 12 月 1 日発行
出雲市古志町 344
社会福祉法人ことぶき福祉会
『笑庵ことぶき』
発行責任者：施設長　加田　誠
TEL：(0853)25-7701
FAX:(0853)25-7702
Mail:shouan@carol.ocn.ne.jp

11 月 30 日、笑庵にて家族さんも招いての望年会を開催しました。お忙しい中たくさんの方に参加いただきありがとうございました。

今回は、皆さん一緒に一つのホールで席に着くことができ、後日聞かれたお年寄りさんからの「〇〇さんの旦那さんは初めて会ったけどいろいろ話せて楽しかったよ」という声の通り、グループホームやデイサービスの利用の形を問わずお互いにいろんな方との交流を楽しめる会となりました。

会中はたくさんの笑い声や笑顔に溢れ、中でも 0 さんのご主人のご厚意によって行われたハーモニカ演奏では、お年寄りさんと家族さん、また普段あまり歌う姿を見ることのない方も自然と一体になって歌を唄われていた様子がとても和やかで心温まる空間となったのが印象的でした。

最後は、皆で作り上げることの出来た素敵な時間を象徴するように F さんが感謝の言葉を述べながら、力強い一本締めによって会を締めくくってくださいました。今年も残りわずかとなりましたが、「望年会」の名の様に、望みを持ち、前を向きながらこれからも皆さんと歩んでいきたいと思います。

今回も、看板製作や食事の下ごしらえなどお年寄りさんと行い、笑庵らしい手作り感溢れるアットホームな会になりました

「誰もが幸せな高齢社会を求めて」第三章を読んで
(介護限度額のない村)

長野県の泰阜村では、今日本で行われている介護とは全く違うサービスを提供していることに驚きを感じました。その中でも驚いたのが、本当に必要だと認められた場合はサービスの量に限度が無い事です。ヘルパーが必要ならば1日5回でも100回でも訪問できたり、ベッドや車いすも本当に必要なら介護認定に関係なく、誰でも無償で貸し出してくれる事です。一般的には、介護認定を受けて貸与されたり、ヘルパーを利用すればするほど金額が上乗せされるのが普通だと思います。

また、電話1本でサービス全ての事が解決してしまう事にも大変驚きを感じました。自分が今まで勤めてきた介護現場の中では書類を書いたり手続きが多く、直ぐに対応する事ができず無駄に時間がかかっていました。この泰阜村のように直ぐに対応できたら安心して利用できると思います。

介護計画に沿って介護をするだけでなく、現場の判断で動く事も必要なのではないでしょうか。日々の会話の中からその方々の本当の気持ちを知り、何をしたいか上手く聞き取る。もっと自由に自分の裁量権を発揮して思う存分仕事をしたら、より良い未来が開けると思います。

私はこれからお年寄りさんだけでなく、家族さんや他の職員にも信頼してもらえるよう頑張っていきます。

早いものでもう師走…1年を締めくくる月となりました。
本年も利用者の皆様、家族の方をはじめ、地域の方々にも温かいご支援ご協力をいただき感謝しています。
皆様、よいお年をお迎えくださいませ。